

4. 剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	26年度	27年度
1 当期末処分剰余金	923,554,220	939,823,580
2 剰余金処分額	757,758,614	769,018,404
(1) 利益準備金	150,000,000	160,000,000
(2) 任意積立金	550,000,000	550,000,000
経営安定化積立金	550,000,000	550,000,000
(3) 出資配当金	57,758,614	59,018,404
3 次期繰越剰余金	165,795,606	170,805,176

(注) 1. 普通出資に対する配当の割合は、次のとおりです。

平成26年度 1%

平成27年度 1%

2. 任意積立金における目的積立金の種類および積立目的、積立目標額、取崩基準等は、次のとおりです。

名称	積立目的	積立目標額	取崩基準
経営安定化積立金	将来の損失発生に備えた積立てを行い、組合経営の安定および健全性の確保を図る。	20億円	有価証券の運用損失、不良債権処理費用、固定資産の減損処理による損失、税効果会計にもとづく繰延税金資産の取り崩しによる損失、その他不測の損失等が多額に発生した場合、その相当額を取崩す。

3. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活文化改善の事業の費用に充てるための繰越額50,000,000円が含まれています。

平成26年度 50,000,000円 平成27年度 50,000,000円